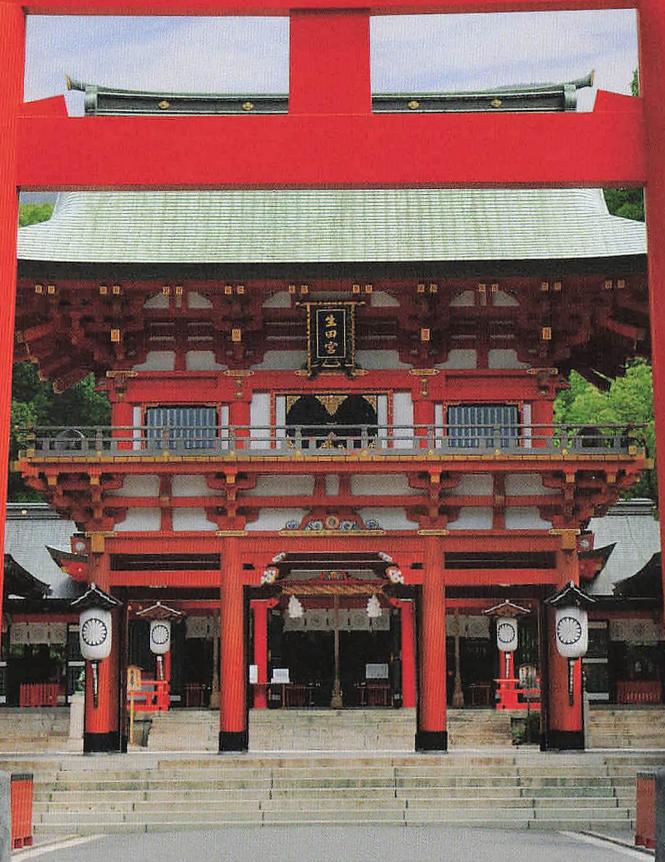


# 生田神社略記



## 御祭神

わかひるめのみこと

稚日女尊

## 御利益

縁結び・健康長寿・なりわい生業守護

## 御由緒

地元神戸では「いくたさん」と呼ばれ親しまれている生田神社。

じんくうこうごうせつしょう  
神功皇后摂政元年（西暦201年）三韓よりの帰途、今の神戸港の沖合で船が進まなくなった為、神占を行ったところ、稚日女尊が現れ、「私は活田長峡国に居りたい」と申されたので、いくたながおのくに海上五十狭茅によって祀られました。

縁結び、健康長寿、商売繁盛、家内安全をはじめ、恋愛成就や安産祈願の御利益があり、神戸の守り神として広く御崇敬いただいております。



生田神社

〒650-0011 神戸市中央区下山手通1-2-1

TEL:078-321-3851 FAX:078-321-3853

URL:<https://ikutajinja.or.jp>

生田神社兵庫宮（御旅所）

〒652-0803 神戸市兵庫区大開通6-4-8

TEL 078-575-6294 FAX 078-575-6361

## 主な年中行事

### 冬の行事



初詣



節分祭

### 春の行事



曲水の宮



春祭

### 夏の行事

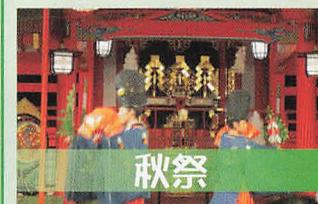


夏越大祓祭



大海夏祭

### 秋の行事



秋祭



七五三詣



生田神社公式 HP



Instagram



@ikuta\_jinja

## 史蹟 生田の森

社殿の北側には古の面影を残す「生田の森」が鎮守の杜として広がっております。「枕草子」に「森は紵の森、信太の森、生田の森…」と詠まれ、様々な書物にも記されております。街のオアシスとして愛され、天災・人災などの受難を乗り越えた樹齢500年を超える4本の御神木は霊妙な力を湛え、皆様に幸せをもたらすといわれております。



## 源平の合戦 古戦場

平安末期、旧福原京を中心に、西の木戸口を摂津と播磨の国境須磨一ノ谷、東の木戸口を生田の森・旧生田川として砦を築き、源平の合戦「生田ノ森一ノ谷の合戦」が行われました。謡曲には源氏方「籠の梅」、平家方「生田敦盛」として伝えられています。

## 灘の美酒 発祥の宮

古代、朝鮮の要人が我が国を訪れた折、「難波上陸の前に敏売崎にて、生田神社の神職が醸した神酒をもてなした」と記されています。神職がもてなすとは、  
①心身を清める「禊い」  
②遠路よりの来訪を歓迎し「慰労」という重大な意味があり、灘の銘酒の起源と関わりがあると思われます。

## 神戸の地名は生田神社から

大同元年(806年)に朝廷より当神社をお守り・お世話する家として「神戸44戸を賜った」とされます。この「かんべ」の名が訛り「こんべ」、そして「こうべ」となりました。



## 水みくじ



水みくじ

生田の森の川に浮かべると文字が浮き出るおみくじ。



朱鳥居が映える、当社一の撮影スポットで、多くの方が参拝に訪れます。

## 稲荷神社

生田神社の正月は他社と異なり、門松ではなく「杉盛」を飾り年神様をお迎えいたしております。



杉盛

※平安朝初め、水難により松の木々が社殿を倒壊させた為、現在の地に遷されました。以後、生田大神は松を嫌う神として、境内に1本の松も生えておりません。

弁財天

生田神社

賀茂神社

御朱印

生田神社と神戸七福神・弁財天の御朱印がございます。



心の絵馬

## 心の絵馬

生田神社オリジナル縁結びのハートの絵馬。

